

令和8年度 金沢美術工芸大学 工芸科

実技試験 「立体表現」

問題

与えられた「殻付き落花生」をモチーフとして、粘土を用いて自由に立体表現しなさい。

条件

1. モチーフは加工しても良い。ただし刃物は使用しないこと。
2. モチーフの個数、大きさなどの設定は自由とする。
3. タイトル記入用紙に解答作品のタイトルを記入すること。
4. 使用する粘土の量は与えられた範囲内で自由とする。
5. 解答作品は粘土板小（塑像板）の上に置くこと。また板からはみ出さないこと。

注意

1. 解答作品は試験終了後に採点場所に移動するため、作品が倒れるなど破損がないよう留意して制作すること。
2. 募集要項に指定された持参用具と、配布された道具以外は使用しないこと。
3. 配布された塑像用具は加工しないこと。
4. 粘土の中に異物を入れないこと。
5. モチーフ及び用具、問題用紙、草案用紙など配布されたものを持ち帰らないこと。

配布物

問題用紙 1 枚

モチーフ： 殻付き落花生 10 個

タイトル記入用紙 1 枚、 草案用紙 5 枚

水粘土 8 kg、粘土板大（練り用） 1 枚、粘土板小（塑像板） 1 枚、塑像用具一式、霧吹き 1 個、雑巾、水入れ 1 個、